

幽門側胃切除術を受けられる方へ

(患者様用)
三豊総合病院

氏名 様

主治医:

担当看護師:

項目	月日	月 日()		月 日()	月 日()	月 日()	月 日()
		入院(手術前日)	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	術後1日目	術後2日目	術後3日目
(達成目標)		・手術の説明が理解でき、必要な検査が受けられる。	・手術の準備が整う。	・麻酔からしっかり目覚める。 ・出血や痛みが少ない。	・痛み止めが効いて、痛みが自制内である。	・痛み止めが効いて、痛みが自制内である。離床できる。	・離床できる。
治療・薬剤 (点滴・薬剤・内服・処置・リハビリ)		・朝・夕の検温を行います。 ・お臍の掃除を行います。 ・夜9時に下剤を2種類内服していただきます。	・浣腸をします。手術部位の毛剃りを行います。 ・左手から点滴をします。 ・術衣に着替え、静脈予防ストッキングをはきます。 ・鼻から管を入れます。	・血圧や体温を頻繁に測ります。 ・お腹の状態を観察します。 ・痛みや吐気がある時は坐薬や注射で対応します。 ・酸素吸入をし、心電図モニターを装着します。 ・血栓予防の機械を足に装着します。	・朝、心電図モニターをはずします。また、足の機械もはずします。 ・3時間毎に検温をします。痛い時は痛み止めを使用します。 ・点滴は24時間します。	・3時間毎に検温します。 ・お腹の状態を観察します。 ・痛い時は痛み止めを使用します。	・創部はガーゼをはずします。保護する必要はありません。 ・背中に入っている痛み止めのチューブを抜きます。 ・お腹の状態を観察します。
検査		・手術前に必要な検査を行います。 ・検査についてはその都度看護師が説明いたします。			・朝に採血があります。		
活動		・活動制限はありません。		・ベッド上安静ですが、ベッドアップや横向きは構いません。	・ベッドを90度まで上げられます。 ・立ったり座っても構いません。	・動いて構いません。トイレまで歩いてみましょう。	・しっかり動いてください。 ・トイレまで行けたらストッキングが脱げます。
栄養		・夕食は摂取できます。それ以降の指示は看護師がお伝えします。	・絶飲食です。				・水分摂取できるようになります。
保清		・シャワー浴をしていただきます。		・うがいができます。	・看護師が身体を拭きま		
排泄		・制限はありません。	・麻酔がかかってから、尿の管を入れます。			・尿の管を抜きます。 ・病棟トイレでできます。	
患者様及びご家族への説明		・主治医より手術の説明があります。 ・手術に必要な準備物の確認、静脈血栓予防のストッキングについての説明があります。	・手術終了時は主治医より説明があります。 ・家族の方は手術が終わるまで、病棟で待機して下さい。				

なお状況に応じて予定が変更になる場合もあります。ご不明な点があれば、お尋ねください。

2015年5月改訂

項目 \ 月日	月 () ~ 日 () 術後4~6日目	月 () ~ 日 () 術後7~9日目	月 日 () 術後10~12日目	月 日 () 術後13日目
(達成目標)	・食事が順調に摂取できる。 ・吐き気がない。	・食事の仕方が理解できる	・嘔気・嘔吐がない。	・退院できる。
治療・薬剤 (点滴・薬剤・内服・処置・リハビリ)	・術後5日目以降にお腹の管を抜きます。	・術後7日目で点滴終了します		
検査	・術後4日目に採血があります。	・術後7日目に採血があります。		
活動		・制限ありません。		
栄養	・術後4日目から流動食が開始になります。 ・術後5日目は3分粥になります。	・7日目から5分粥となります。 ・9日目から全粥となります。	・11日目から米飯となります。	
保清		・お腹の管が抜ければシャワー可です。		
排泄				
患者様及びご家族への説明	・術後6日目以降で、栄養士による栄養指導があります。		・退院指導を行います。	・退院時、次回予約表をお渡しします。



なお状況に応じて予定が変更になる場合もあります。ご不明な点があれば、お尋ねください。

2015年5月改訂